

①ミラ・クル・とっとりプラットフォーム

地域づくり活動に取り組む「活動者」をつなげ、成功事例を鳥取県内に展開して地域課題解決の推進を目指す県民運動「ミラ・クル・とっとり運動」が本年度から始まった。14日に倉吉市駄経寺町の県立美術館で活動者をつなげるネットワーク「ミラ・クル・とっとりプラットフォーム」設立式典やロゴマークの発表、第1回交流会があり、同運



つながりテーマに意見交換

鳥取県立美術館で行われたミラ・クル・とっとりプラットフォーム設立式典



動がスタートした。「鳥取県の未来が来る(ミラ・クル)ための運動」として命名。設立したプラットフォームを使い、互いに課題を共有したり、活動の協力を依頼したりする。式典に出席した平井伸治知事

は「1200を超える登録があった。皆さんの力で素晴らしい地域を開いてほしい」と期待した。

14日のキックオフイベント「第1回交流会」には、オンラインも含めて37人が参加。登録団体の「とっとりずむ」の酒本勇太社長、とっとり震災支援連絡協議会の佐藤淳子代表らが活動を報告した後、グループに分かれて「つながり」をテーマに意見交換した。

交流会は、8月以降毎月開催を予定している。問い合わせは電話085(24)6460、電子メールinfo@tottori-katsunet、とっとり県民活動活性化センター。